

この度は当社商品をお買い上げ頂きまして有難うございます。本書は製品を正しくご使用頂く為の使い方・製品説明及び注意事項を記載しております。必ず本書をお読みになってから製品の取付作業、ご利用を行って下さい。



使用上の注意

- パソコンの内部に部品を取り付ける場合は、パソコンの電源及び周辺機器の電源を OFF にしてから取付作業を行ってください。
- パソコンで使用直後はパソコン内部に触れないで下さい。内部に高温になる部分があり、冷めるまでお待ちください。
- 液体異物が入らないように注意してください。また、本製品を高温、多湿、下記周辺、結露が発生する場所、強い磁気が発生する場所、平らではない場所、その他常識では考えられないような場所で使用しないでください。
- 本製品を取り付ける場合は、本書とそれら取り付けるパソコン及び周辺機器の取扱説明書を合わせてご確認ください。
- 異音、異臭がする場合は直ちに使用を止め、当社までお問い合わせください。
- 本製品は精密機器です。本製品の落下、強い衝撃、静電気を与えないように作業してください。
- 本製品に触れる前に身体の静電気を取り除いて下さい。静電気が発生しにくい衣類を身に付けて作業を行ってください。
- 本製品を接続する前に必ずパソコンデータのバックアップを行って下さい。本製品の故障又は使用上生じた他機器の破損、損害及びデータ損失につきましては一切の責任を負いません。
- 特定の機器でのみ発生する不具合につきましては保証対象外となります。
- 本製品を破棄する場合は、各地方自治体の条例に従って廃棄してください。

●商品仕様

製品名	TTH3
製品型番	SD-PESAE3-2L
インターフェイス	SATA 3 / eSATA
搭載コントローラー	Asmedia 1061
ポート数	内部 2 ポート / 外部 eSATA 2 ポート
同時使用可能ポート数	2 ポート (ジャンパー切替方式)
対応スロット	PCI Express x1
転送速度	SATA 6Gbps 対応 (SATA III 理論値)
基盤サイズ	76 x 64 / 47g
対応 OS	Windows 10 / 8.1 / 7 SP1 以降 (各 64 / 32 bit)
付属品	ロープロファイルブラケット

※ラッチ付ケーブル取り外しに関しまして
ラッチ付ケーブルをご利用時はラッチ部分の固定を解除しながら外して下さい。解除せずに引き抜こうとしますと SATA コネクタが負荷に耐えず破損する事がございます。
このような破損に関しましては保証対象外となります。

※ポートの切り替えに関しまして
ポート切替 (ジャンパーピン設定) は PC に取り付ける前に行ってください。
page7 / 8 を参照下さい。

ロープロファイルへの付け替え

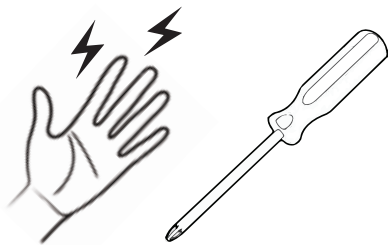
※ネジの取り外しに必要な工具 (プラスドライバー) は別途ご用意下さい。



2箇所のネジを取り外して頂き、ロープロファイルブラケットへ交換後取り外したネジで固定して下さい。

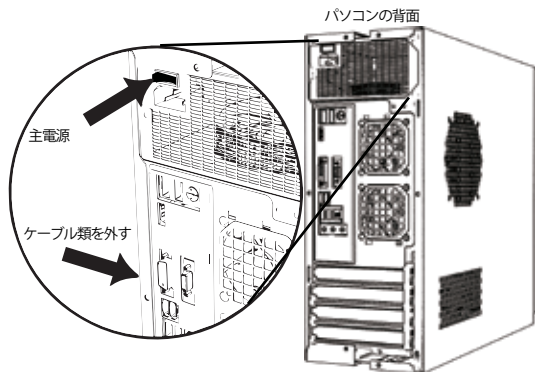
増設前の準備

手の静電気を逃がし、ドライバを用意する。



①電源を切る

スイッチを切り、すべてのケーブルを外す。



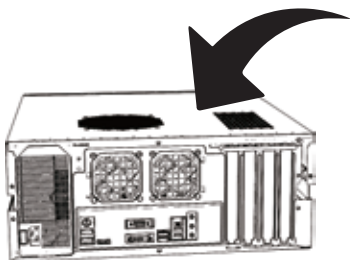
PCは精密機械ですので、増設する前に、身の周りの金属物に手を触れて静電気を逃がしてください。プラスドライバをご用意し、作業ができる平らで、かつ安定している場所に取り付けて下さい。

PCがシャットダウンしていることを確認し、背面の主電源を切ってください。また、接続しているケーブル類をすべてはずして下さい。

※ケースの開け方は参考例になります。

②PCを横置き

PCを平らで安定している所に横置きにする。

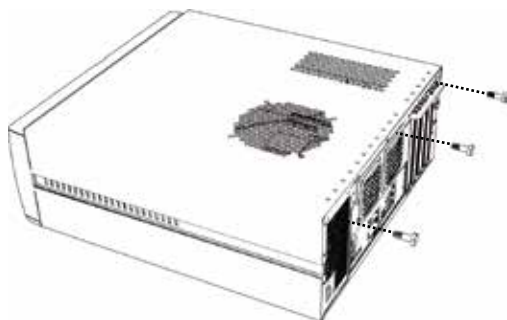


パソコンを平らな場所に置いて下さい。
平面にゆっくり倒して、横置きにしてください。

※ケースの開け方は参考例になります。

③ネジを外す

PCケースのカバーのネジを外す。



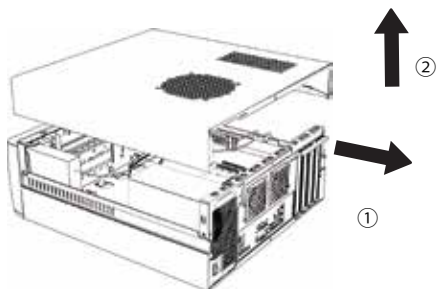
PCケースのカバーを固定しているネジを取り外してください。

※PCケースによって、外し方が異なります。詳細はケースの説明書をご覧ください。

※ケースの開け方は参考例になります。

④蓋を外す

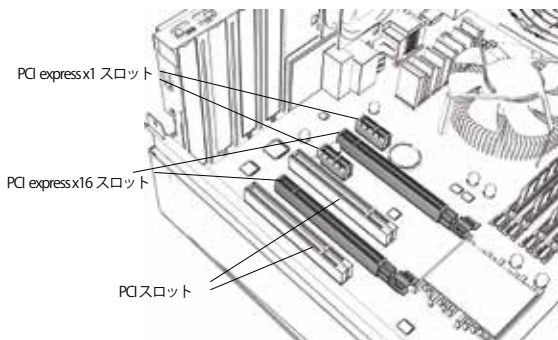
PC ケースのカバーを外す。



カバーを外して下さい。

※ケースの開け方は参考例になります。

⑤スロットを確認



増設する拡張カードが対応しているスロットを確認してください。

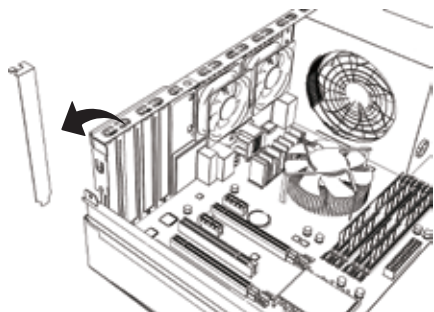
※本製品は PCI Express x1 接続ですので上記例ですと PCI Express x1 / PCI Express x16 に接続が可能です。

※PCI スロットには接続できません。

※ケースの開け方は参考例になります。

⑥ブラケットを外す

PC ケースのブラケットを外す。

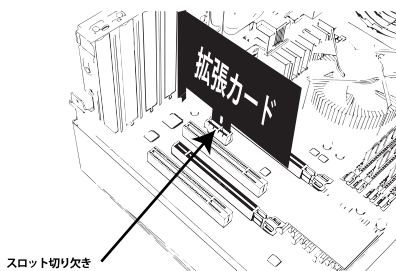


増設する箇所のブラケットを PC ケースから外して下さい。

※ケースの開け方は参考例になります。

⑦カードを増設

拡張カードをスロットに差し込む

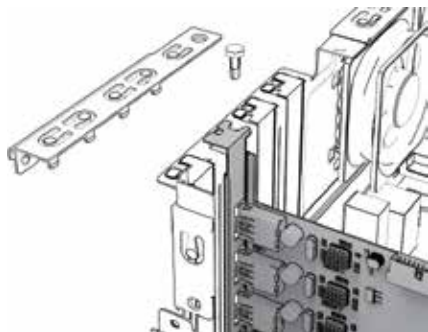


拡張カード(本製品)をスロットの切り欠きを確認し、最後まで垂直にゆっくり差し込んでください。

※ケースの開け方は参考例になります。

⑧ ブラケットを固定

拡張カードブラケットをネジ固定します。



拡張カードを PC ケースのネジ穴にあわせて、ネジで固定して下さい。

※本製品には固定用ネジを付属しておりません。PC ケースのネジをご利用ください。

⑨ 拡張完了

これで拡張作業が完了です。

これで、拡張作業が完了です。PC ケースのカバーを装着し、ケーブル類を接続してください。

PC を元に戻して、背面の主電源を入れてください。



ドライバインストールや認識確認作業へ
説明書 各 OS のページをご覧ください。

アクセスピンに関して

マザーボードLEDアクセスpinへ
(付属の延長ケーブルを使用)



パソコンケースLED側
(すでにマザーボードに接続している際は抜いてカード側に接続して下さい。)

※+ と - を逆に挿すと光りません。
逆に挿し直して下さい。
配線色が黒又は白側がマイナスになっている事が多いです。

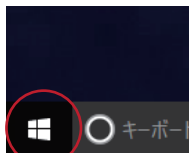
※青色 LED 等の一部消費電力が大きい LED では光が暗くなる場合がございます。

図のように接続して頂く事により本製品に接続した HDD/SSD にアクセスした時も LED が点滅するようになります。

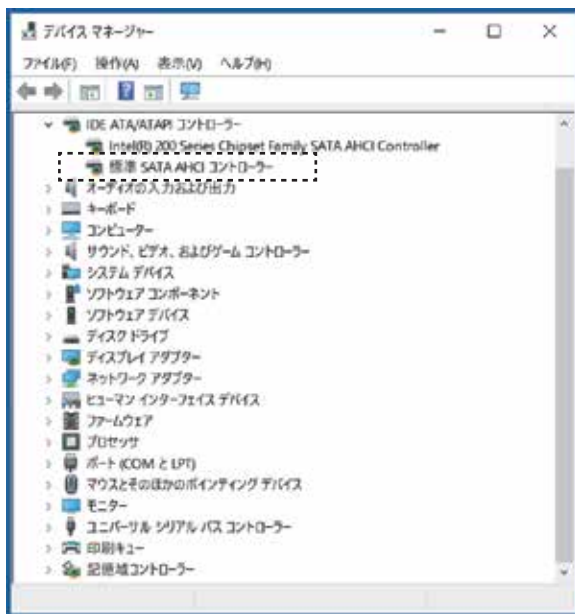
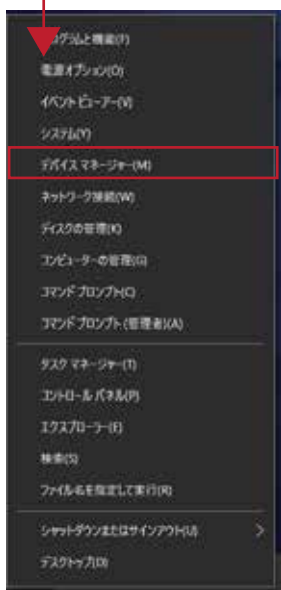
ドライバ インストール

Windows7(SP1 適用済)以降の Windows では Standard / 標準 AHCI ドライバが OS 内に組み込まれています。
起動時はこちらのドライバが適用されます。

デバイスマネージャー (例 : Windows10)



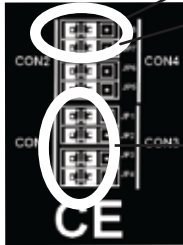
スタートボタンを右クリック。



プルアップ表示の中からデバイス
マネージャーをクリックして下さい。

上記の「標準 SATA AHCIコントローラー」が本製品の認識になります。
※他にOS標準AHCIドライバを使用するコントローラーをご利用の場合は表示名が
重複する事がございます。

※図の説明



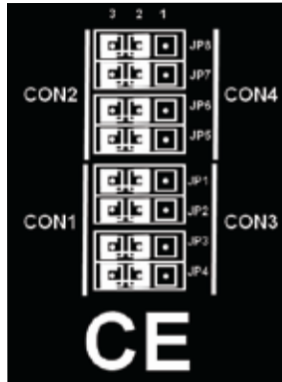
ジャンパーピンです。
必ず横に装着して下さい。



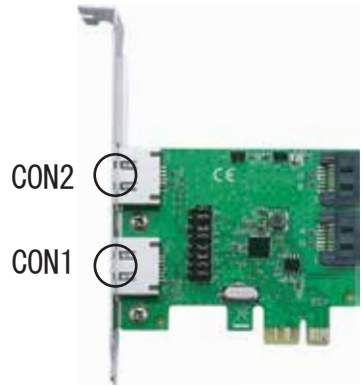
4つのジャンパーピンで一つのセットとなり、
左の図の場合、「CON 1/CON2」のポートが
使用できます。

パターン「A」

CON1	○
CON2	○
CON3	×
CON4	×

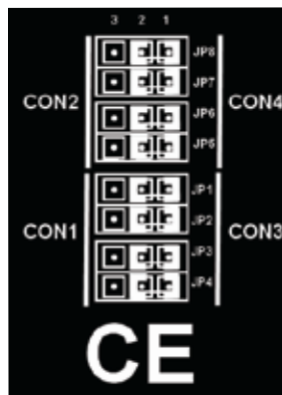


eSATA2ポート (CON1/2)



パターン「B」

CON1	×
CON2	×
CON3	○
CON4	○

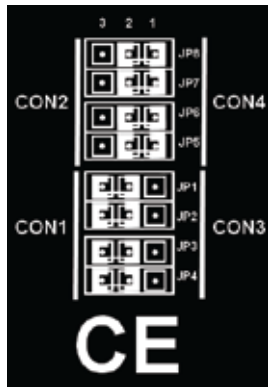


SATA2ポート (CON3/4)



パターン「C」

CON1	○
CON2	×
CON3	×
CON4	○

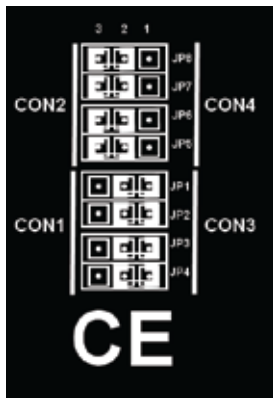


eSATA×1+SATA×1(CON1)+(CON4)



パターン「D」

CON1	×
CON2	○
CON3	○
CON4	×



eSATA×1+SATA×1(CON2)+(CON3)



【排他処理に関して】

本製品は内部 SATA2 ポート、eSATA2 ポートの合計 4 ポートございますが同時に使用出来るのは最大 2 ポートになります。

【商品が認識しない場合の対処方法】

- ・別のPCIeスロットに接続し直す。
- ・ジャンパーピンがあるか確認する
- ・SATA/eSATAケーブルを変更
- ・ドライバの再インストールを行う。

FAQ

■認識していない場合は下記をご確認下さい。

●認識しない際は接続するPCI Expressスロットを変更して下さい。

PCI Express x1のカードはPCI Express ×4 / x8 / ×16にも挿して頂く事は可能です。

※ PCI Express x16はマザーボードによりましてはVGA用として設定されている事がございますので拡張ボードの接続用に出来るかご確認お願い致します。

●Windowsの電源管理設定の確認をお願い致します。

コントロールパネル→電源オプション→プラン設定の変更→詳細な電源設定の変更→PCI Expressをクリックしオフを設定、適用をクリック、OKをクリックし閉じます。

再起動後、再度デバイスマネージャーにてご確認ください。※Page10参照

●パソコンのBIOS設定をご確認下さい。

1.PCI Express転送の設定確認。

Gen 1 / Gen 2 / Gen 3 / Autoなどの設定項目があるかと思いますがAutoの場合はGen 2又は Gen 3に一度設定してご確認下さい。

2.他のPCI Express スロットでもお試し下さい。

▲PC 本体の仕様によっても表示や設定が異なります為、当社では詳細な設定に関しましては当社は分かりません。
また、設定のないPCI、M/Bもございます。
設定のない場合もございます。

3.電源マネジメントの設定確認

昨今のPCは省エネ設定になっており、通常使わない電力は絞っている事がございます。その為、省エネ設定を一旦解除して頂き、通常モードに変更をお試し下さい。

▲PC 本体の仕様によっても表示や設定が異なります為、当社では詳細な設定までは分かり兼ねます事をご理解下さい。

※Low Power Mode やPowerという項目から細かく設定出来る機種もございます。

4.本製品を接続後、本体のFANIは回転しているのにモニターにWindowsが表示されなくなった。

接続頂いたスロットの初期設定がVGA優先になっており、本製品がVGAカードと誤認識されている可能性がございます。

BIOS / UEFIのPCI Express の設定をご確認ください。

PCI Express 電源オプション 設定変更 (Windows10)



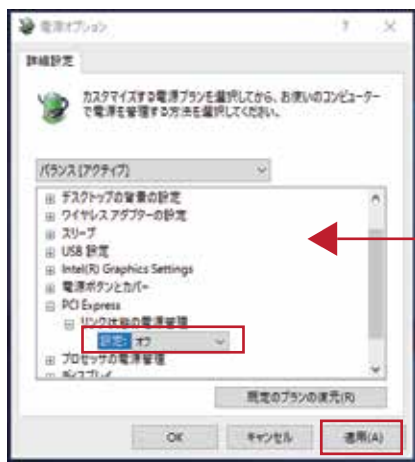
スタートボタンを右クリック。



「プラン設定の変更」をクリック



「詳細な電源設定の変更」
をクリック



「PCI Express」
を「オフ」に変更して下さい。

最後に「適用」をクリックして、「OK」をクリックして
完了です。

製品保証書

本書は本記載内容を御購入から1年間無償修理をお約束するものです。取扱説明書/製品化粧箱注意書きの注意に従い使用し、保証期間内にお申し出があった場合に限り有効となります。

無料修理規定

保証の対象はハードウェア部分となります。特定の機器でのみ発生する不具合/相性は保証対象外となります。下記の場合は保証期間内であっても有償となります。

- 1) 本保証書のご提示が無い場合。
- 2) 本書所定事項の未記入、字句の書換え及び販売日販売店表記が無い場合。
- 3) 火災、地震、水害、落雷その他の転変地変、公害や異常電圧による故障及び破損。
- 4) お買い上げ後の輸送、落下による故障及び破損。
- 5) 消耗品部分による部品交換。
- 6) 改造又はご使用の責任に帰すると認められる故障及び破損。
- 7) 用途以外でのご使用で生じた故障及び破損。
- 8) 故障の原因が本製品以外に起因する故障及び破損。
- 9) 本書及び製品説明書記載の注意事項をお守り頂けなかった場合。

【初期不良期間に関しまして】

本製品はご購入日より14日以内の場合、初期不良であると当社からのご案内があった場合当社が送料を負担いたします。(当社指定の運送会社にて発送頂きます)

*初期不良かと思われた場合、まずユーザーサポートメールにてお問合わせ下さい。

*初期不良期間が過ぎた場合、当社へ直接発送される場合の送料はお客様ご負担、またはご購入店へお持ち頂く形となります。

【商品をご利用頂く前に】

本製品の故障又はその使用上生じた他製品の損害・データ破損につきましては責任を負いません。本製品を用いる場合は必ず、それらの接続する機器のバックアップを行って下さい。

本書内容は必ずご確認ください。本製品をご使用頂く場合はここに記載の内容に同意頂いたものと致します。

※その他ご不明な点は当社製品サイト(<http://www.area-powers.jp>)の保証規定をご確認ください。

※本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管して下さい。

※本保証書は日本国内でのみ有効となります。海外持ち出し/輸出対象製品ではございません。

型番	SD-PESAE3-2L		
	製品型番は製品のJANコード付近に英数字で表記しています。		
シリアル	商品によりましては見えない場所に表記している事がございますので不明な場合は無記入で構いません。	保証期間	初期不良期間14日間 ご購入日より1年間
販売店名	販売小売店レシート/購入証明書/保証シール代用可(製品型番が明記されている事) (但し感熱紙の場合、保証期間内に印字が消える可能性がありますのでコピー等を行い本書と一緒に保管してください。)		
ご購入年月日	【 年 月 日 】		

【お客様情報】

お名前			
ご住所	都道府県	区市町村	
ご連絡先	Tel	メール	@

